

つくば市記者会 御中

発信日：令和2年（2020年）2月26日（水）

発信元：つくば市経済部産業振興課スタートアップ推進室

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアムを設立 ～ディープテック・スタートアップの世界的拠点都市を目指します～

この度、つくば市・茨城県・大学・研究機関等が協力してスタートアップ・エコシステムの基盤を強化するための取組を行う「つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム」を設立しました。

1 コンソーシアムの概要

名称：つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム

設立日：2020年2月26日

目的：ディープテック・スタートアップの世界的拠点都市の実現

主な参画メンバー（コンソーシアム理事）：

茨城県、つくば市（事務局）、筑波大学、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構

※その他詳細は、別紙1及び別紙2を参照

※会員一覧（現時点）については、別紙3参照

2 主な活動内容

- (1) つくば市におけるスタートアップ・エコシステムの形成促進に関すること
 - (2) 産学官金の連携によるスタートアップの創出支援及び成長促進に関すること
 - (3) スタートアップへの実証フィールドの提供及び社会実装の推進に関すること
 - (4) 市外からの人材・資金・企業等の獲得に関すること
 - (5) スタートアップ・エコシステム拠点都市間の連携に関すること
 - (6) その他コンソーシアムの目的を達成するために必要な取組
- ※その他詳細は、別紙4を参照

設立会合 五十嵐つくば市長コメント

これだけ狭い場所に知が密集している都市はほかになく、つくばはイノベーションの拠点としての可能性を秘めています。本コンソーシアムを通して、研究学園都市のポテンシャルを最大限に生かし、ディープテック・スタートアップの世界的拠点都市を実現していきたいと考えています。



(写真提供可能)

つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム 設立趣旨

1 つくば市の現状と課題

研究学園都市として最先端の研究機関が集積するつくば市には、約 150 の研究機関に最先端の研究・事業シーズがあり、それらの豊富なシーズをベースに創出されたスタートアップを支援する動きが産学官金のセクターで活発になっている。

このように、つくば市において、スタートアップを支援する機運が高まり、交流拠点や新たなオフィスの整備、起業家養成のための支援策等が提供されつつあるものの、スタートアップ・エコシステムの形成には、各組織間のさらなる連携強化や地域外のスタートアップ関係者とのネットワーク構築が重要となる。

また、つくば市のスタートアップにとって、地域における経営人材やベンチャーキャピタル、投資家等の不足により、人材確保や資金調達等が共通の課題となっている状況である。

2 コンソーシアム設立の目的

上記の課題の解決を図り、つくば市が強みを持つディープテック・スタートアップを中心にスタートアップが集積し、成長する世界的拠点都市を実現することを目的に、つくば市、茨城県、大学・研究機関等が協力してスタートアップ・エコシステムの基盤を強化するための取組を行う「つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム」（以下「コンソーシアム」という。）を設立する。

コンソーシアムでは、ディープテック・スタートアップの世界的拠点を目指し、つくば市のスタートアップ・エコシステムの機能の高度化を図ることにより、スタートアップの創出や成長及びつくば市ひいては茨城県の経済の持続的な発展を実現するとともに、イノベーションを社会実装して地域に還元する活動を行う。

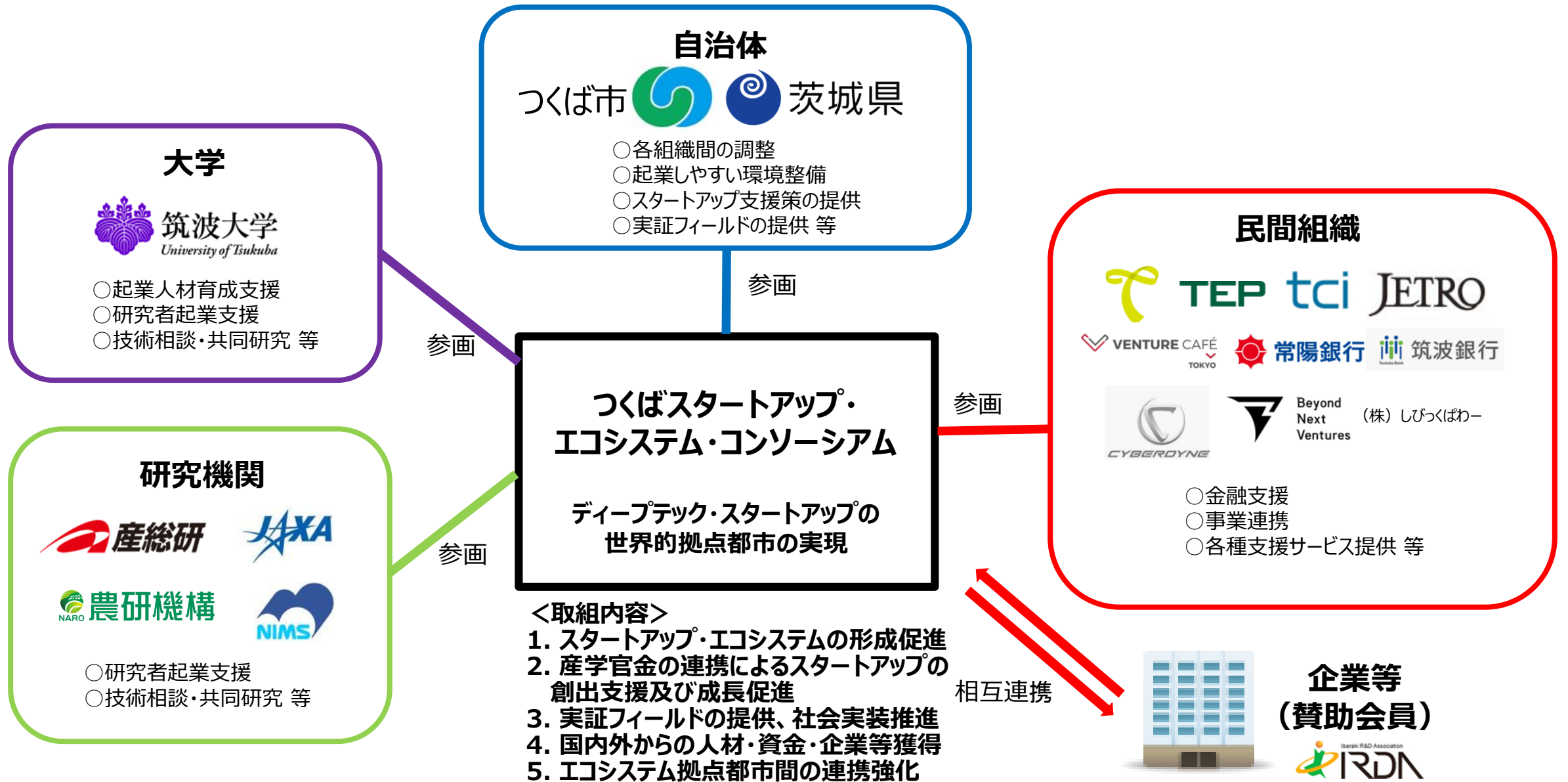
また、他都市のスタートアップ・エコシステム拠点と連携し、つくば市のスタートアップ・エコシステムの強化を図るとともに、広域連携のスケールメリットをいかしたスタートアップ推進を目指す。

3 コンソーシアムの取組内容

コンソーシアムの目的の達成のため、次に掲げる取組を行う。

- (1) つくば市におけるスタートアップ・エコシステムの形成促進に関すること
- (2) 産学官金の連携によるスタートアップの創出支援及び成長促進に関すること
- (3) スタートアップへの実証フィールドの提供及び社会実装の推進に関すること
- (4) 市外からの人材・資金・企業等の獲得に関すること
- (5) スタートアップ・エコシステム拠点都市間の連携に関すること
- (6) その他コンソーシアムの目的を達成するために必要な取組

つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアムの全体像



役員一覧

機関名	氏名・役職	コンソーシアム における役割
茨城県	大井川 和彦(知事)	会長
つくば市	五十嵐 立青(市長)	会長
国立大学法人筑波大学	金保 安則(副学長・理事:産 学連携担当)	理事
国立研究開発法人産業技術総合研究所	渡利 広司(イノベーション 推進本部長)	理事
国立研究開発法人物質・材料研究機構	日達 昭夫(外部連携部門 副部門長)	理事
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	中島 隆(企画戦略本部長)	理事

会員一覧

機関名	会員区分
国立大学法人筑波大学	正会員
国立研究開発法人産業技術総合研究所	正会員
国立研究開発法人物質・材料研究機構	正会員
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	正会員
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	正会員
日本貿易振興機構茨城貿易情報センター	正会員
一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構	正会員
一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ	正会員
一般社団法人ベンチャー・カフェ東京	正会員
株式会社つくば研究支援センター	正会員
株式会社常陽銀行	正会員
株式会社筑波銀行	正会員
Beyond Next Ventures 株式会社	正会員
CYBERDYNE 株式会社	正会員
株式会社しびっくぱわー	正会員
茨城県	正会員
つくば市	正会員

機関名	会員区分
一般社団法人茨城研究開発型企業交流協会	賛助会員

コンソーシアムの取組方針について

1 取組方針

最先端の研究機関が集積するつくば市には、社会の大きな課題を解決する可能性を持つ豊富な研究シーズがあり、この「ディープテック」をベースとしたスタートアップが生まれている。今後、産学官金が連携し、地域ぐるみでスタートアップの創出・促進を図るとともに、国内外のスタートアップ人材や資金等の呼び込み、新しいアイデアや技術の実証実験、導入支援等を推進することにより、世界で活躍するスタートアップが次々と生まれるエコシステムを形成し、ディープテック・スタートアップの世界的拠点を実現する。

2 取組内容

- (1) つくば市におけるスタートアップ・エコシステムの形成促進に関すること
- (2) 産学官金の連携によるスタートアップの創出支援及び成長促進に関すること
- (3) スタートアップへの実証フィールドの提供及び社会実装の推進に関すること
- (4) 市外からの人材・資金・企業等の獲得に関すること
- (5) スタートアップ・エコシステム拠点都市間の連携に関すること
- (6) その他コンソーシアムの目的を達成するために必要な取組

3 活動内容

- (1) 理事会の開催：年1回程度
- (2) 全体運営会議の開催：年2回程度
- (3) 連携事業等の企画・共同実施 等

